

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	26	介護計画の見直しが年1回になっている。	介護計画の見直しを半年に1回に見直す。モニタリングについては、毎月行うようにする。	職員間と計画を見直す協議の時間を作り、実践していく。	3ヶ月
2	49	ホームでの取り組みとして、日常の外出支援が少ない。	毎日の外出支援は困難であるが、週2回ほどは散歩等に取り組む。また、2ヶ月おき位にドライブを行っていく。	事業所で話し合い、ドライブについては実践している。散歩についても天気のよい日は庭に出るなどの取り組みを行っている。	1ヶ月
3	35	近隣住民の協力を得て、利用者と共に、避難訓練を実施してほしい。	消防署の協力をいただき、近隣住民にお願いして年1回は近隣住民の協力を得た避難訓練を行っていきたい。	計画を作成し、消防署、近隣住民にご理解をいただき実践する。	3ヶ月
4	6	外門の施錠しない方法・工夫を家族や職員間で再検討してほしい。	将来的には鍵をかけないホーム作りを目指したい。	他の離設防止策を検討した上で、ホームの施錠開放が可能か検討したい。	3ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。